

町制施行100周年記念町民福祉大会

町制施行100周年記念町民福祉大会開

記念講演
 介護医療と福祉の現状と今後の課題
 長岡市老人医療センター 田宮 崇 氏



町制施行100周年を記念する町民福祉大会が、7月1日に町民会館で開催されました。この大会には、障害者の団体やボランティアグループをはじめ、270人が参加。長岡市で老人医療に取り組む、田宮崇先生(写真中央)の講演などが行われました。また、耳の不自由な方のために、新潟手話サークルの野口一男さん(写真左)が協力してくれました。

平成2年
7/15
 No.455

広報

かめだ

おもな内容

- ▶ もっとふれあいを大切にしたい—ふるさとまつりにみんな来い来い (2・3ページ)
- ▶ 夏の交通事故防止運動 (4ページ)
- ▶ 第一次土木工事を発注 (4ページ)
- ▶ ミニ・インフォメーション (6ページ)
- ▶ 早起き野球大会閉幕 N.G.Cが3度目の優勝! (7ページ)
- ▶ だんらん—交通安全— (8ページ)

人口のうごき 30,401人(-6人)

*平成2年7月1日現在 住民登録人口()内は前月比

●男14,810人(-2) ●女15,591人(-4) ●世帯数 8,409(+8)

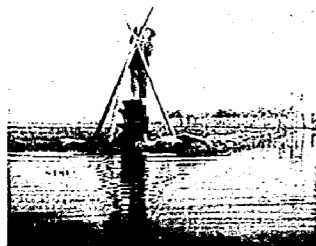


もつとふれあい ふるさとまつりに



100年一口メモ

水との たたかい



昔、「地図にない湖」と言われた湿田地帯、亀田。先人たちは舟を使い、腰まで水につかって稲作をした。海面より低いこの一帯は、海が満潮になると栗ノ木川の逆流でさらに水位が上り、大雨ともなれば信濃川・小阿賀野川の堤防が切れ、膨大な水が町に襲いかかった。いく度の水害に見舞われた昔の人々は、それを乗り越えながら、水をうまく利用することに知恵をしばった。亀田町の歴史は、水とのたたかいてあったといえる。

明治時代には、分水路の開削や逆流防止などの治水工事、昭和に入ってから、大規模な動力排水や耕地整理などの土地改良事業が行われ、湿田の乾田化に成功。今や、昔の泥田は想像もできない。そしてわたしたちは、先人が築いた大いなる遺産(土地)の上で生活している。

▶岩万燈



▶山ノ下神楽



▶船戸山神楽



▶袋津燈籠



8月5日

町制施行100周年記念式典 町民憲章を制定

町民会館



●八月五日 午前九時三十分開場

町民憲章は、わたしたち町民が日々生活するうえでの目標、そして願いが込められています。一〇人の策定委員で議論を積み重ねてつくりあげた町民憲章が、記念式典の席上で制定されます。

また、オランダのネリ・コイイ女史を講師に迎え、「新潟に住んで四年」と題して記念講演が行われます。

「式典の内容」

- ▶プロローグ
- ・「祝賀の詞」
- ・レインボープラン詩吟クラブ
- ・「瑞祥の舞い」

長谷川マツイ



- ▼式典(開式は午前十時)
- ・あいさつ、祝辞
- ・町民憲章の制定(小学生による発表)
- ・表彰
- ▼記念講演
- ・「新潟に住んで四年」
- 講師 ネリ・コイイ女史

8月3日・4日は「ふるさとまつり」のため、本町通りは

を大切にしたい みんな来い来い!

8月3日

二千人がつくる踊りの輪 大民謡流し

本町通り

町制施行一〇〇周年を記念して、「ふるさとまつり」が行われます。夏の風物詩・民謡流しをはじめ、大岩万燈、袋津燈籠、神楽舞いなど、古くから伝承されてきた亀田町の郷土芸能が勢揃い。また記念式典では、三万人の夢と希望を託した「町民憲章」が制定されます。「ふるさとまつり」を通じて、この町に住む人々がいろいろな出会い、ふれあいをつくる機会になってほしいと願っています。

式典では、三万人の夢と希望を託した「町民憲章」が制定されます。「ふるさとまつり」を通じて、この町に住む人々がいろいろな出会い、ふれあいをつくる機会になってほしいと願っています。

8月4日

岩万燈・袋津燈籠・神楽舞い 伝統行事が目白押し

本町通り

●八月三日 午後七時三十分開始
本町通りを舞台に、二千人が亀田甚句を踊ります。浴衣姿の踊り子がつくる、華麗な踊りの輪。亀田甚句の笛と太鼓の音が、むし暑さのなかを通り抜ける涼風のように流れます。見ているだけでは物

足りない方は、飛び入り参加も大歓迎！
※午後六時～七時三十分は、本町通り各商店会で「チビッコ天国」、また午後七時に三ツ又から、明るい社会づくり運動亀田町協議会の鼓笛隊パレードが行われます。

●八月四日 午後七時開始
恒例の大岩万燈押し合に加えて、勇壮さでは引けを取らない袋津燈籠。そして古くから伝承される船戸山神楽、山ノ下神楽。亀田が誇る伝統行事が、本町通りに勢揃い。Aコース(下町出発)には船戸山

神楽・岩万燈ほか、Bコース(三ツ又出発)には山ノ下神楽・袋津燈籠ほかと、二つのコースに分かれて流れます。岩万燈と袋津燈籠は、亀田プラザ前、本館前(派出所前)、信組上町支店前で、それぞれのぶつけ合いを行います。

100年一口メモ

亀田町の誕生

「亀田町」という呼称は、1651年(元禄6年)に中谷内新田で市場を開設されたときから使われたのが始まり。明治10年、高山新田が亀田町と合併。そして、今からさかのぼって100年前の明治22年、全国で市制・町村制がしかれ、船戸山新田・貝塚新田・荻曾根新田と合併して、町制としての亀田町が誕生した。その後、明治34年に袋津村と大字城所と合併、大正14年には早通村と合併し、現在の亀田町の姿となる。

明治22年に初代亀田町長となったのは五十嵐幸太。現在の坂井松一町長は、第15代にあたる。



▶初代町長 五十嵐幸太

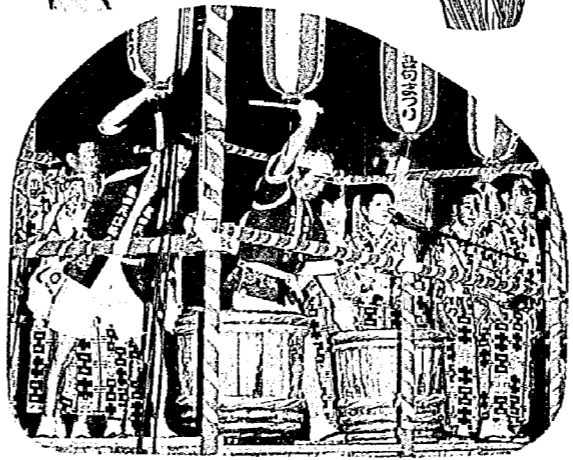


▶現町長 坂井松一

越後亀田の 稲葉の山で

あやめ咲くとは
しほらしや

(亀田甚句)



交通止めになります。(8月3日・午後6時～10時、8月4日・午後6時30分～10時30分)

夏の交通事故防止運動

七月二十一日
八月二十日

七月二十一日から一か月間、シートベルト・ヘルメット着用徹底、飲酒・高速暴走運転の追放、子供・高齢者の事故防止、二輪車の事故防止などを重点に「夏の交通事故防止運動」が行われます。レジャーによる交通量の増加や暑さによる疲労、飲酒などによる交通事故が増加する時期です。

みななが心をひきしめて飲酒運転は絶対しない、させないようにしましょう。シートベルト・ヘルメットは必ず着用し、休憩は十分にとり、速度の出すぎや無理な追い越しなどは絶対にやめましょう。



◎長距離運転では、一時間に一度の休憩を、終日運転しているドライバーには「魂の抜けた状態」が一時間半の間隔を置いて現れるといわれています。長距離運転のときは一時間に一度休憩をし、身体の屈伸運動などをすると有効です。◎運転中は常に前方注視を、交通事故の原因となつて、ドライバー側の過失では、わき見運転が常に第一位です。運転中は前方はもちろん、左右、後方に対する注意を怠ってはいけません。

平成二年度

第一次土木工事を発注

町では、毎年地域の環境を整備するために土木工事を行っています。

- 目地内側溝改修
 - 五十嵐建設工業(株)
 - 東本町四丁目地内：公民館前側溝改修
 - 齊藤建設工業(株)
 - 水道町一丁目地内：馬場政衛前側溝新設 (株)土田組
 - 船戸山四丁目地内：白木、岡田側溝改修 (株)郷栄建設
 - 船戸山三・五丁目地内：船戸山三丁目地内側溝改修
- 目地内側溝改修
 - 元町五丁目地内：吉田、亀田排水路側溝改修 (株)郷栄建設
 - 袋津五丁目地内：南場石油脇道路改修 中野組
 - 砂岡三丁目地内：砂岡三丁目地内側溝改修 風間建設工業(株)
 - 新明町三丁目地内：小原実、佐藤伸側溝改修 高橋工業所
 - 城山四丁目地内：高橋義広、中林正一側溝改修 新成建設(株)
 - 中島一・二丁目地内：中島一・二丁目地内側溝改修
- 目地内側溝改修
 - 諏訪一丁目地内：小熊三郎、本間工側溝改修 (株)郷栄建設
 - 大月三丁目地内：亀田焼却場通り側溝新設 亀田建設 (株)郷栄建設
 - 茅野山内：茅野山南側産業道路舗装新設 亀田建設
 - 早通地内：田神社、今泉源誠間舗装改修 石沢組
 - 長瀧地内：長瀧農道、平井春男間舗装新設 (株)岩機組
 - 大月一・三丁目地内：大月二・三丁目地内舗装新設 小本建設(株)
 - 泉町三丁目地内：役場庁舎脇舗装新設 古泉組 (水路工事)
 - 袋津一丁目地内：美女池排水路改修 新成建設(株)
 - 所島二丁目地内：土田栄、大倉正一側溝改修 新成建設(株)
 - 泉町二丁目地内：泉町二丁目地内排水路改修 古泉組
 - 手代山内：手代山中央排水路改修 古泉組
 - 緑町四丁目地内：宇野、齊藤間排水路改修 (株)郷栄建設
 - 早苗一丁目地内：居前堀排水路改修 古泉組

国民年金

現況届けの提出を忘れずに

▼現況届けは年一回 国民年金の老齢年金や通算老齢年金を受けている人は、年一回の現況届けが必要です。これは、年金を引き続き受けるための大切な届け出で、受給者の生存を確認するためです。この届け出を忘れると、年金の支給が一時止められます。

死亡したときは すみやかに届け出を 年金を受けているひとが亡くなられた場合は、家族の人などが届け出をしなければなりません。死亡した人の年金は、その一部を遺族が受けとられる場合がありますが、そのためには手続きが必要です。届け出をせずに、死亡した人の名義で受けとられた年金については、あとで全額返していただくことになります。

この数年、献血に協力してくれる人が減り、血液の供給が危ぶまれています。とくに若い世代の献血離れが目立つといわれます。さいわい、亀田町ではこの数年、目標を上回る成果をあげていますが、若年層に対する協力の呼びかけ。夏季の血液確保。四〇〇名献血、成分献血の推進。献血で集められた貴重な血液は、交通事故や病気の手術、重度の貧血症などの患者への輸血、また血友病患者に投与する血液製剤として、大切な役割を担っています。

年金係で死亡の手続きをしてください。

※お問い合わせは役場住民課 国民年金係へ。

七月は「愛の血液助け合い運動月間」 献血にご協力ください



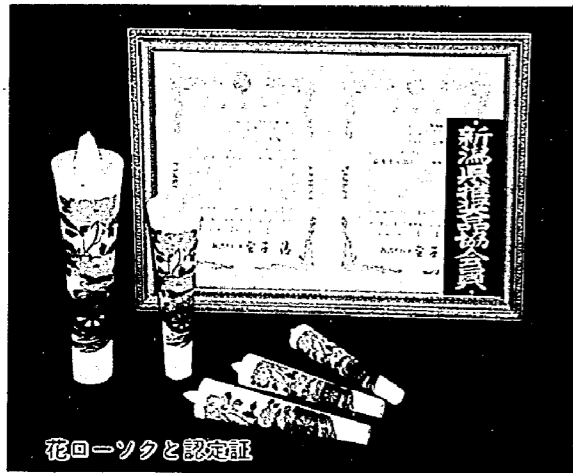
わたしたちの血液で助かる人がいて、そしてわたしたちも、いつ血液を必要とするかわかりません。七月は「愛の血液助け合い運動」月間です。献血はどなたでも気軽にできるボランティア。献血車を見かけたら、あなたも勇気を出して献血してみませんか。

献血車 ゆうあい号がきます
とき…7月30日(月)
午前10時～11時30分
午後12時30分～4時
ところ…ニチイマート 亀田店

～街かどウォッチング～

花ローソクが 県の推奨品に

小池ローソク店(東町三三)で発売している「花ローソク」(写真)が、新潟県推奨優良品に認定されました。この花ローソクは無煙で、白地に御所車とぼたんの花が鮮やかに描かれています。県は、県内で製造される優れた物産の販売促進を図っており、花ローソクが観光みやげ品として、亀田町の認定を受けました。



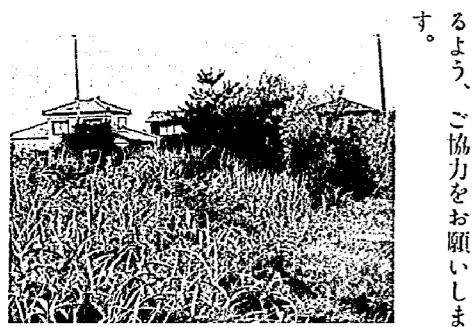
亀田工業団地進出企業求人募集のお知らせ

希望者は各企業に申し込んでください。

企業名	求人内容	採用条件	締切日
石井建設(総合建設業) 亀田工業団地2-7 申し込みは本社(新潟市堀之内) 担当 福田 TEL 284-1166	準社員 ・建築作業員(構内整理、木造住宅足場解体、組立作業手元その他) (男子) 1名 (女子) 1名	年齢 30～50歳位まで 男子は要普通自動車免許 勤務時間 午前8時～午後5時 休日 日曜、祭日 毎月第2土曜日 (男子) 日給 8,000円 (女子) 日給 5,500円	随時 ※履歴書をお持ちください
チェリーランドリー 亀田工業団地3-5 申込先 同上 TEL 381-4312	アルバイト(軽作業) 女子 10名	資格 足場組立、解体作業主任者 玉掛(技能講習) 普通自動車免許 日給 9,000円	随時 ※履歴書をお持ちください

空き地の所有者は 適正に管理を

管理もされず野放しになっている空き地は、草や雑草が生い茂り、野ネズミ、蚊、ハエなどの発生源になります。町では、今年も町内の空き地を調査し、適正に管理をされている空き地について、所有者に管理の指導を行います。住宅街の環境を美しく、衛生的に保つために、空き地の所有者は、繁茂した雑草を刈り取るなど、適正管理に努め



野ネズミ駆除を実施します

七月二十八日と二十九日の二日間、亀田町全農用地を対象に野ネズミ駆除のため毒餌を仕掛けます。危険ですので、農用地などに立ち入らないようお願いいたします。なお、犬を散歩させる方は十分気をつけてください。

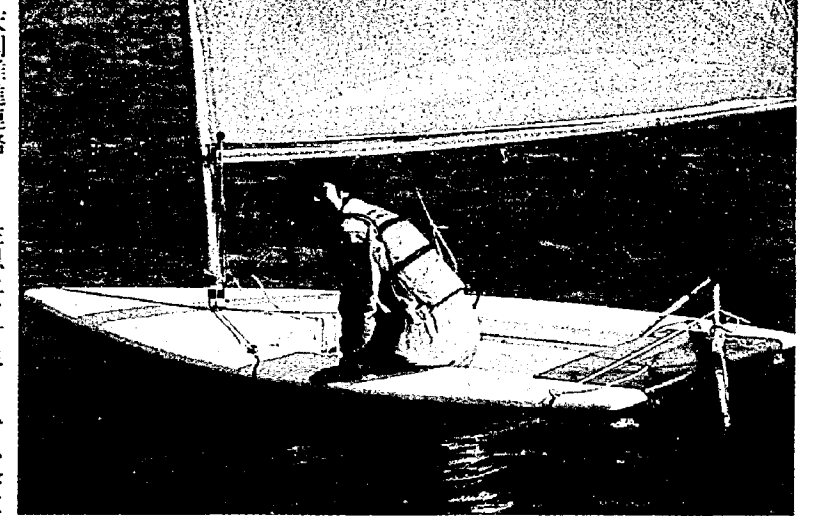
10月1日(月)は 国勢調査の日です。



ご協力をお願いします

体験航海しませんか

'90新潟港ボート天国



新潟港ボート天国推進連絡協議会では、海洋レジャー、レクリエーションの健全な発展を願い、「90新潟港ボート天国」を開催します。今年は、水上オートバイレース、ボートセーリングなど各種ヨットレースを行います。これらのレースを見学できる巡視船体験航海をしてみませんか。

○と き：八月五日(日)

○正午より午後四時

○と ころ：新潟市西船見町日和山海岸周辺海域

【巡視船体験乗船場所】

新潟市電ヶ島一丁目六
新潟港西区中央ふ頭先端
○募集人員：四〇〇人(小学生以上を対象とし、小学生は監督者の同行が必要で、応募方法は：往復ハガキの往信の裏に住所、氏名、年齢連絡先、電話番号を記入してください。)(返信に住所氏名、郵便番号を忘れず)

○応募先：千九五〇 新潟市電ヶ島一丁目五十一 新潟海上保安部(ボート天国と朱書きのこと)

○締切日：七月二十二日(当日消印有効) 応募者多数の場合は抽選とします。

※詳しくは、新潟港ボート天国推進連絡協議会事務局までお問い合わせください。

☎二四四一〇〇二

通信制消費生活講座

で学びませんか

県消費生活センターでは、通信制消費生活講座の受講者を募集しています。

この講座は、テキストを中心に、家庭で、消費生活に必要な知識を系統的に学んでいただくものです。受講希望者は、七月二十日(金)までに、役場産業課にお申し込みください。

- 受講料：テキスト代は無料。ただし開講式出席の旅費及び問題回答に伴う郵送料は負担していただきます。
- 開講式及び記念講演
 - ・と き：八月二十四日(金) 午後一時から
 - ・と ころ：県庁内講堂
 - ・内 容
 - ・開講式：運営委員紹介、オリエンテーション
 - ・記念講演：弁護士・安彦利子氏(国民生活センター特別講師)による講演

●講座の期間：平成二年八月末から平成三年二月まで

新潟刑務所 矯正展のお知らせ

と き：七月二十二日(日) 午前九時三十分から午後三時まで

と ころ：新潟刑務所構内特設会場(新潟市山二ツ)

▼催物内容

- ・施設状況のパネル展示による紹介
- ・コンピュータによる人格テストの実施
- ・刑務作業製品展示即売(家具製品、金属製品、革製品、木彫製品、その他)

※駐車場の台数に制限がありますので、なるべくバスをご利用ください。(刑務所前下車)

さわやかな心のオアシス 森と湖

森と湖に 親しむ月間 7月21日~31日

早起き野球大会閉幕

N・G・Cが三度目の優勝!

五月十三日に開幕した早起き野球大会は、六月二十四日に決勝戦が行われ、一か月半にわたる熱戦に幕を閉じました。

決勝に勝ち進んだのは、N・G・Cチームとコスモスチーム。この二チームの対決で、優勝旗をかけた最後の戦いが繰りひろげられました。

コスモスに先制点を許したN・G・Cは、中盤に打線が爆発。二本のホームランなどで逆転し、7-1とリードしました。コスモスは最終回に



優勝チーム・N.G.C.のみなさん



準優勝チーム・コスモスのみなさん

チャンスをつかみ、三点を奪う猛追。しかしそれもおよばず、7-4でゲームは終了し、N・G・Cは二年ぶり、三度目の優勝旗を手に入れました。

この大会のMVP(最優秀選手賞)には、決勝までの五試合を一人で投げぬき、チームを優勝に導いたN・G・Cの投手、斉藤政敏さんが選ばれ、二重の栄誉に輝きました。(大会の結果)

▼進決勝 N・G・C 7-1 6 亀中野球部



MVPの斉藤政敏さん

コスモス 7-3 西中野球部

▼決勝 N・G・C 7-1 4 コスモス

優勝 * N・G・C
準優勝 * コスモス
三位 亀中野球部
三位 西中野球部
MVP(最優秀選手賞) 斉藤政敏さん

ご利用ください 焼却場プール

焼却場附属施設「水泳プール」がオープンしました。利用するときは、ルールを守り楽しく泳ぎましょう。

- 幼児または小学生の利用は十六歳以上の付添人が必要です。また付添人は、必ず水着を着用して監視をしてください。
- 一回の水泳時間は二時間です。
- 駐車場がないので車での来場はご遠慮ください。
- 期間：八月三十一日まで
- 利用時間：午前九時三十分～午後五時三十分
- 休日：月曜日
- ※入場は無料です。詳しくは焼却場までお問い合わせください。 ☎三八二四三七

各種大会の結果

▼レディス ソフトボール大会

開催日：七月一日
参加数：三チーム
優勝 エイトワン

住民の動き

ごめいふく(6月後半届出)

眞嶋 伏見知恵子(81)	杉本 正男(42)	乙川 新一(60)	榎並 健次(73)	石井 昭昭(54)	田邊 光男(74)	堀川 昭三(77)	前田 キノノ(77)	馬場 昭三(61)	田中 三三(78)	故人
本元 福人	元 福人	福本 人	本 人	本 人	本 人	本 人	本 人	本 人	本 人	世帯主
中島 三	城山 四	茅野 山	袋津 三	袋津 三	東町 二	新明町 二	新明町 二	諏訪 二	新明町 二	町名
59	49	42	38	31	30	29	26	19	12	8

献血ありがとう

▶6月4日献血

- ・会場…コメリハード&グリーン亀田店
- 献血者数 77人(うち400ml献血者24人)

▶6月13日献血

- ・会場…亀田製菓(株)
- 献血者数 111人(うち400ml献血者29人)

(献血功労章受章者) (敬称略)

30回表彰	佐藤 猶好	正宜
20回表彰	杉田 静子	丸山 マリ子
	和川 栄代	石塚 博
	小林 君代	大野 真弓
	渡辺 忠	
	古泉 逸郎	
10回表彰	星野 喜代司	小形 康子
	佐藤 安子	菊地 実
	片山 正	石本 ミ子
	阿部 敏之	坂井 隆志

古紙回収結果

(6月分)

新聞	3,150*	12,600円
ダンボール	470*	1,880円
雑誌	1,040*	1,040円
計	4,660*	15,520円
	平均単価	3円33銭

行政相談

と き…毎月1日 午前10時~午後3時

と ころ…栄徳寺(茅野山)

と ころ…栄徳寺住職 茅原清玄氏

※行政に関する、苦情や相談の窓口です。お気軽にどうぞ。

短歌 (公民館短歌クラブ)

我が年をカルテで確かめ無表情に 離り住む息子の嫁に頂きし 来春を卒業する子に惜報誌 引越して廃品の衣箱漆黒の 書き倦みてうたたね枕の広辞苑 海よりの霧生れ見おろしの 旅の無事願う仏に供う花

さ緑の田に夕昏の風たちて 寄せる漣糧めきやます 早朝の大コーラスを聞きにつつ 残りたる古葉は嫩葉に身を縮め 風吹きくるを待つとさうのか

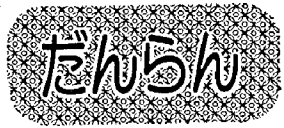
シソーも砂場も雨に濡れをぼつ 今日幼らの如何にか籠る 一張羅も庭園踏みれば借しげなく ベルサイユに降る雨を吸わせり リハビリに閑はりあらねば業者が 訓練室の椅子に居眠る

汗をして畑たがやせしその背は 己が心は満たされてをり 一すじの帯なす町をうちすぎで また山に添えかつ海に沿う 一泊のくつろぐ部屋に歌の友

おどり草の白き花挿す 歩みゆく山毛櫨の落葉が地に厚く 寮へ帰る息子を思いつつ雨の中 何持たせんとスパーへゆく おほらかに風にもまれる柳指し

あのかど曲りて二軒目といふ 幾本も黄色の幟はためきて 広場今日よりさつき売り出す

栗田ひとみ	坂爪 ナツ	平山 トミ	佐藤ハルエ	渡辺 和子	堀 和子	鈴木八千代	岩瀬 房枝	石附富美枝	山田 一穂	小川 ヨネ	齊藤 吉江	齊藤 ハル	田村 忠雄	木間 笑子	関本 清美	黒川富美子	塩井 三作	高橋 ヒロ
-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------



今月のテーマ

交通安全

街頭指導で実る

子どもとの交流

社員・矢部 幸雄(5)
(五月町二)

春・秋の交通安全運動期間中に、町内の交差点での交通指導を区が始めて、五年以上の歳月が経ったと思います。私にとって出勤前の四〇分、西小の子どもたちとの心の交流が、やっと実ったと感じられるようになりました。

期間中の一日か二日は必ず雨に降られ、つらい思いをしますが、子どもたちの元気な「おはようございます」の朝

のあいさつを聞くと、こちら

も負けずに「おはよう」と声を出しています。中には元気なく、しよぼくれて歩いて

る子どももいて、こちらから「おはよう」と声をかけると、小さい声で「おはようござい

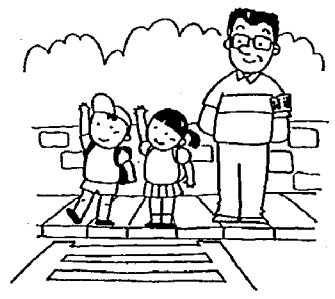
ます」と返ってきます。そして十日間のうちに、だんだんとその子の声も大きくなって

くるのです。先日、駅へ向かう途中、四、五人の子ともたちと会った

ら、「おはようございます」と声をかけてくれました。私

を覚えていてくれたのだと思

い、「おはよう」とあいさつを返しました。駅へ向かう足



取りが心持ち軽く、秋の街頭指導もがんばらねばと思った一日でした。

これからも子どもとの心の交流を深め、交通安全の大切さを教えていきたいと思

絶対に守りたい 飲んだら乗るな

農業・遠藤ヨシ子(7)
(所島二)

毎日のように、新聞に交通事故の記事が載っています。

人ごとではありません。わが家にもいつ起きるか分からないので、年間三五〇円の交通安全災害共済や県民共済等に入っています。

わが家では、事前に用事のあるときは、(お酒を)飲まない。飲ませないを守っています。とかく男性は、チョットくらいはいいだらうと言うけど、私は駄目です。車の時代です。酒席があるときは、片道に自家用車を使っても、帰りは代行車をお願いしています。

そして事故のニュース等をビデオに取っておき、出かける前夜に再生して、事故の恐ろしさをみんなで見えています。

事故は起きないよ う、あわないよう

主婦・吉田 麗子(5)
(緑町四)

「おはようございます。こちらは亀田町交通安全母の会の広報車です」と、一日の安全無事を願い、朝の通勤・通学時に交通安全を呼びかけている一人です。

そんな自分が、先日自転車で帰宅途中に、門から出てきた自転車に衝突され、自分の自転車と相手の自転車にはさまり、転んで膝と足のすねに打ち身の傷を受けました。ストッキングは切れ、かなりの痛みがありました。

相手は、自分が悪いのだから弁償すると言われましたが、夕方のせわしいときで急いでいたのと、膝の傷くらいと簡単に思い、家に帰って治療するからと言いました。自分ばかり痛い思いをしてばかりいと、少々立腹しながら家に帰ったのです。

ところが翌日、夕方から右の胸のあたりが痛く、寝返りもできないありさま、病院へ行くと、肉離れで一か月の治療と入浴が禁止され、風呂好きの私から入浴が取り上げられました。医師に、「打ち身

は後になって痛みがでる。年も考えてすぐ医者にかかるように」と教えられました。痛い思いは、自分だけでけっこう。細い小路、自転車の飛び出しに十分注意し、今日も無事、明るい一日でありますよう祈ります。

広報車に乗り 気づいたこと

主婦・小林 昌(6)
(緑町四)

毎月十日(日曜・休日)にあつたときは前日、朝七時十五分前から約一時間、交通安全母の会の役員と交通指導員で、巡回広報活動を行っています。またおもな交差点では、PTAのお母様方が交通指導隊や警察の方とともに、通学通園の安全指導に当たっています。

私が今までに数回、広報車で巡回中に目にしたことの中から、気づいたことを少し記しますと、
・小学生の通学は集団登校が多くおむね良好。
・広報車の前を自転車やバイクと蛇行し、ふざけていた高校生がいた。
・踏切の遮断機の下をくぐり抜けた中学生二名。(指導隊員に厳しく注意された)
・シートベルトをしていない運転者。(忘れたのか、めんどろのか)
・助手席の窓から、幼児が体

を乗り出していた。等々。本当に冷や汗の出るような危険なことが多いのです。一人一人が注意しあって、交通事故のない明るいまちづくりをしたいと思います。そのほか交通安全母の会では、安全を祈願した折り鶴やキューピット人形を作り、ドライバーに配布して安全運転をお願いしています。

編集室から

前回の「運動会」を二回に分けたため、今号で「交通安全」についての投稿を掲載しました。一時は、事故率が県内ワースト二位になるなど、交通安全は亀田町でも大きな問題です。最近になって事故が減少してきたことは、地域のみならず、役員の方々の地道な努力が、実りつつあると思います。これからも事故には、十分気をつけてください。さて、九月のテーマは敬老の日にならぬ、「うちのおじいちゃん、おばあちゃん」。

- 9月のテーマ ●
「うちのおじいちゃん、おばあちゃん」
- 10月のテーマ ●
「思い出の一冊(本)」

【投稿規定】

- 字数：五〇〇字以内
 - 締切り：九月のテーマは八月十七日、十月のテーマは九月十七日まで、それぞれ必着。
 - あて先：亀田町新明町一―二―三 亀田町役場企画課「だんらん」係 投稿用ハガキをご利用ください。
- ※掲載した人には記念品を贈呈。